

泉だよ vol 51

発行 / 医療法人 栄和会新聞部

2012.9.1



平成24年7月21日(土)
医療法人 栄和会
泉川病院開院25周年記念
夏祭り



第3回 泉川LIVE 2012

開催

ゲストオペレーター

湘南鎌倉総合病院 齋藤 滋 先生

スペシャルゲスト(座長・コメンテーター)

湘南鎌倉総合病院	竹下 聡 先生
自治医科大学附属病院	勝木 孝明 先生
湘南厚木病院	田中 慎司 先生
医療法人社団さくら会高橋病院	高橋 玲比古 先生
医療法人同仁会京都九条病院	羽田 哲也 先生
兵庫医科大学病院	舛谷 元丸 先生
順天堂大学医学部附属順天堂医院	柳沼 憲志 先生
医療法人社団さくら会高橋病院	坂本 伸吾 先生
半田市立半田病院	田中 哲人 先生
熊本労災病院	松村 敏幸 先生
光晴会病院	岩崎 義博 先生
佐賀大学医学部附属病院	挽地 裕 先生
柳川病院	佐藤 恭一 先生
九州労災病院	黒田 智寛 先生
佐賀県立病院好生館	吉田 敬規 先生
人吉総合病院	岡 秀樹 先生
福岡大学病院	西川 宏明 先生
長崎大学病院	池田 聡司 先生
嬉野医療センター	室屋 隆浩 先生
佐世保市立総合病院	園田 浩一朗 先生
長崎大学病院	古賀 聖士 先生

当院ドクター

矢加部和明 先生
 長野 政幸 先生
 泉川 卓也 先生

平成24年7月21日(土)泉川病院機能回復室にて「泉川LIVE 2012」が開催されました。ゲストオペレーターとして去年と同様に、湘南鎌倉総合病院副院長齋藤滋先生をお迎えし、5症例の心臓カテーテル検査・治療が行われました。齋藤滋先生による最先端の技術を駆使したライブデモンストレーションにより、参加いただいた先生方や当院職員の技術・知識向上に役立てることが出来ました。さらに今年は、泉川LIVE初のメディカルセッションも行い、多くの参加のうちに終了いたしました。今後も毎年開催を目指し、より多くの医療施設・医療従事者の方々が参加されることによって、長崎・島原半島における循環器医療の充実に貢献出来たらと思います。

最後に、お忙しい中今回ライブに御参加いただいた先生方・医療従事者の方々に、誠にありがとうございました。



JA 島原雲仙と JA 共済連長崎より 医療法人栄和会へ車椅子20台寄贈

平成24年7月27日、県下JA・JA共済長崎より、交通事故被害者の社会復帰に資することを目的として車椅子の寄贈があり、栄和会泉川理事長より、泉川病院外来・入院及びフォンテ入所・通所リハビリ利用者の皆様が有効に活用させたいとお礼の言葉を述べられました。

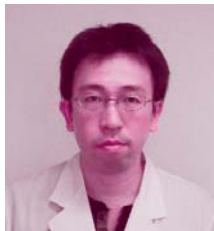


新 任 医 師 紹 介



矢加部和明 副院長(循環器内科)

出身地：長崎県島原市
 前任地：長崎県長崎市 厚生会・虹が丘病院
 趣味：ランニング(定期的にマラソン大会に出ています。)
 音楽(病院内のホールコンサートなど行ってきました。)
 ひとこと：この度、循環器科医師として勤務させていただいております。出身地でもある島原半島の医療に少しでも貢献できますように日々精進してまいります。よろしくお願いいたします。



中島悠史郎 (消化器内科)

出身地：長崎県長崎市
 前任地：長崎県諫早市 健康保険諫早総合病院
 ひとこと：6月より赴任した中島です。これまでの経験を生かして消化器科医師として、地域に合った医療ができ貢献できたらと思っています。よろしくお願いします。

新 人 紹 介



看護師
古賀 典子



理学療法士
内田 薫



栄養士
本田 卓



臨床検査技師
濱地 一樹



調理師
川崎 敏代



薬剤師
小林 千雪



福岡YAHOOドームリレーマラソン2012に職員8名で参加しました！ちゃんと走るの
 は高校生以来の約5年ぶりです、練習もなかなか
 出来ないままの出場となりました。10000
 チーム以上が出場す
 る中、たくさん走っ
 て下さった職員の方
 のおかげで42.195
 km無事8人で
 走り抜くことが出来
 ました。苦しかった
 けど、徐々に一生懸命
 命走ったり、参加者
 皆さんとの交流がで
 き、本当にいい思い
 出ができました。

島田美里

マラソン大会に参加して

褥瘡委員新人研修会

平成24年6月21日に今年度新入社員を対象に褥瘡の基礎知識について研修を行いました。皮膚科の山本先生や理学療法士、看護師に説明指導していただきました。この研修会で褥瘡の基礎知識を学ぶことができ、今後の褥瘡予防と治療に努めて

いきたいと思います。ご指導ありがとうございました。



栄和会職員 ボランティア清掃

栄和会職員、医師・看護師など各職種が集まり総勢約135名で5月12日(土)、国道251号線沿い(深江町・みずなし本陣・布津町・六鳴館)の清掃を行いました。

天候にも恵まれ、約1時間半で燃えるゴミ約30袋、燃えないゴミ約14袋が回収できました。今後も、清掃活動を継続して実施し、少しでも地域に貢献し、職員の意識向上に努めていきたいと思っています。



職場紹介

医療情報部

診療録管理・システム・地域医療連携室



地域医療連携室 地域医療連携室は室長をはじめ、看護師、医療ソーシャルワーカー、事務員等計6名で構成されています。

主な業務は入院中における患者様の退院支援にあたり、在宅生活に向けての支援や、在宅が困難になられた方の施設案内や療養型病院へのご紹介等を行っています。患者様及びご家族のご要望に可能なかぎり添えるように日々精進しております。またそれに伴い他の医療機関からの診療予約業務や転院転入調整等の病診連携も行っています。

また、在宅医療の充実が求められている中、推進会議の定期開催、緩和ケアチームでのカンファレンス開催など医療チームの一員としても関わっています。今年は国立がんセンター主催の相談員基礎研修を修了し、がん専門相談員としても支援の幅を広げたいと考えています。



診療情報管理 診療情報管理室は2004年（平成16年）5月1日に発

足し、2012年現在、診療情報管理士2名、看護師1名で業務に当たっています。院内の診療記録（カルテ等）の管理をはじめ、院内がん登録、各種データベース（病歴管理・DPC管理等）の構築・活用により院内における医療の質の向上を目指し、チーム医療の一環としてサポートしています。又、診療記録等の個人情報開示への対応を円滑に行い、患者様によりやさしい医療サービスを提供できるように日々心がけています。今はまだ小規模な部署ですが、将来的には業務を拡大し、医療の現場へより貢献できるように努力していきたいと考えています。



情報システム 当院は、患者サービスの向上と業務効率化を目指し、

2004年2月より電子カルテシステムを導入しました。このようなIT環境の中、情報システム課では電子カルテを通じ、チーム医療体制を支援し、最善の医療体制を患者様に提供できることを基本理念として取組んでおります。特に電子カルテに問われる3S『Simple』『Speedy』『Safety』を信条としてカスタマイズ、トラブル時の対応、機器管理を行っております。又、その他におきましても日々変動する医療情勢を把握し、病院経営の効率化と医療の質の向上の観点から、DPCデータより診療情報を可視化し、地域救急医療を担う中核病院を継続する為の統計資料の作成・課題提示・解決策の提案も取組んでおります。

いきいき健康教室のご案内

- 9 / 15(土) メタボリックシンドロームとは？
～看護師より～
食事からのメタボ予防
～管理栄養士より～
- 10 / 20(土) 透析患者様対象教室 ～看護師より～
～管理栄養士より～

- 11 / 17(土) フットケアについて ～看護師より～
嗜好品のエネルギーを知ろう
～管理栄養士より～
- 12 / 15(土) 体脂肪を測ろう！ ～看護師より～
体脂肪1kgを燃焼されるには・・・
骨粗鬆症・貧血予防
～管理栄養士より～

内容・日程は変わることがございます。詳細は毎月の病院掲示板にてご案内しておりますのでご覧ください。

9月の教室にはお食事があります。参加される方は内服薬を忘れずにお持ち下さい。

地域医療連携室だより

地域医療連携室 室長

VOL.14

濱本 修

残暑とはいえ、まだまだ青空はまぶしい季節で、この暑さにも負けず毎日業務に勤しんでいます。さて前回の連携室だよりでは、がん医療の推進の取り組みについて『緩和ケアチーム』のことを掲載しましたが、今回は少し掘り下げてご紹介いたします。

緩和ケアチーム

在宅医療担当医師を中心に、外来看護師、病棟看護師、栄養士、薬剤師、医療ソーシャルワーカー、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所がチームとなりケアにあたっています。病気の進行にともなって患者さま本人への適切な医療やケア、サービスの提供を行っています。また、ご病気に関する不安やご相談などでは、患者さま本人やご家族にも対応しています。当院では訪問看護の利用や在宅での生活をサポートする介護保険制度のサービスを活用し、関係機関との調整や在宅生活継続の応援を行っています。

訪問看護ステーションあい 在宅生活を応援します!!

昨年より医療法人栄和会泉川病院に在宅支援専門医を設け、**休日・夜間の緊急往診、緊急訪問に24時間対応**しています。

〈サービス内容〉

病状観察、療養上のお世話、医療処置
療養生活や介護方法の支援やアドバイス
褥瘡や創傷処置、留置カテーテル、胃
瘻管理

在宅酸素、人工呼吸器、在宅輸液ポン
プの管理

ターミナルケア（がん末期、終末期などの看
取りの必要性が生じた場合、ご本人およびご家族
の意向に沿えるように努めます）

上記以外のサービスでも可能な限り対応します
訪問看護ステーションあい 所長 相良 直美

TEL 0957 - 72 - 6688

FAX 0957 - 72 - 6224

IP 050 - 3387 - 2695

がん専門相談員として在宅生活の 支援や退院支援にあたります!!

独立行政法人国立がん研究センターが主催する
平成24年度相談支援センター相談員基礎研修⁽¹⁾
⁽²⁾⁽³⁾を無事修了しました。

この研修は都道府県のがん診療連携拠点病院
（県内は6ヶ所）に所属する相談支援センター
の相談員を対象とした研修で、当院では受講の
義務はないのですが、緩和ケアチームの立ち上
げ、在宅生活での支援、がんに対する不安やご
相談に対応するためと、自身の支援の質を向上
することを目的として受講をしました。

基礎研修⁽¹⁾⁽²⁾は相談支援、各疾患を講義形式で
学び、基礎研修⁽³⁾ではグループワークを中心に
実際の面談場面での課題分析、支援方法を学び
ました。

相談員におけるコミュニケーションスキルや課
題分析などこれからの支援や緩和ケアチームの
一員としてがん相談に役立てていきたいと思
います。

医療ソーシャルワーカー

がん支援専門相談員 石橋 香織

緩和ケアチームにおいて、がんになっても在宅生活をサポートする訪問看護、継続的なサポートで必要性に応じた相談支援や、院内・院外の関係機関との連携調整などを行う医療ソーシャルワーカーをご紹介しました。

事業所移転のお知らせ

このたび医療法人栄和会において、地域に密着した医療サービス・介護サービスを提供できるよう、下記事業所を**在宅医療支援センター**として立ち上げました。

今後ともより強化した在宅サービスの提供と質の向上を目指し努力してまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

訪問看護ステーション あい

TEL 0957-72-6688

FAX 0957-72-6224(新)

I P 050-3387-2695

指定訪問介護事業所 ^{みず} 泉の里

TEL 0957-72-6641

FAX 0957-72-6224

I P 050-3387-2692

指定居宅介護支援事業所 ぶかえ

TEL 0957-72-6814

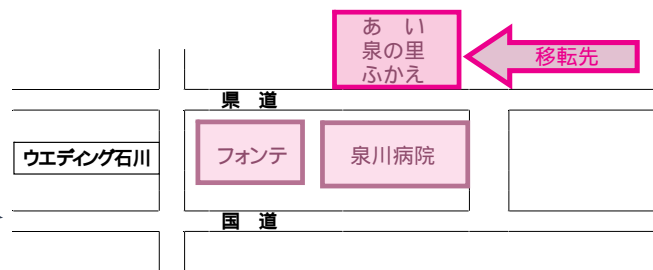
FAX 0957-72-6224

I P 050-3532-6699

新住所 〒859-1504

長崎県南島原市深江町丁2663番地2

事業所名・事業所番号・電話番号の変更はございません



お気軽にお立ち寄りください

乳がん検診を受けませんか

乳がん検診の受けやすい環境作りとして、乳がん検診（個人検診）のクーポン券の販売と、土曜・日曜乳がん検診を行います。ぜひ、あなたとあなたの大切な人のために乳がん検診を受診していただきたいと思います。

乳がん検診（個人検診）クーポン券：料金3,500円（通常4,200円）

使用可能期間：ピンクリボン月間（10月中）または受診者様の誕生日

検査内容：マンモグラフィ + 乳腺エコー（女性技師対応）

このクーポン券は泉川病院のみで使用可能です。

土曜・日曜乳がん検診

土曜日の乳がん検診を午前中のみ行います。

日曜乳がん検診実施日：H24年10月21日、11月18日、H25年2月24日

利用可能な検診種類：市のがん検診（南島原市・雲仙市）・無料クーポン・個人検診

検査項目：マンモグラフィ・乳腺エコー・視触診（マンモグラフィと乳腺エコーは女性技師が対応）

事前予約が必要です。ご不明な点はお問合せください。 TEL0957 72 2017（担当：検診室）